

令和7年度 事業計画書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

学校法人 滋賀学園

3 びわこ学院大学附属こども園あっぷる

令和7年度 こども園の保育目標と具体的実践計画

本園は、「共に力強く育つ」を教育・保育理念に掲げ、子ども達一人一人が十分に自己発揮できるよう具体的な体験と環境を通した保育を基本として人格形成の基礎づくりに努めている。子ども・保護者・保育者・大学教員・地域の人々が共に学び合い、育ち合うことができるこども園を目指し、様々な人間関係の中で育つことにより子ども達は安心して活動し、より力強く生きる力の基礎を身につけ、子どもが主役の楽しい園生活を送れるように努める。

(1) 教育・保育方針に基づく計画と実践

- ・全体的な計画を基に、園児一人一人の発達の特徴をふまえた年間計画・月案・週案を作成し、育ってほしい10の姿を職員全員が共通理解した上で保育に当たる。
- ・職員は子どもが自ら遊びを展開できるよう環境を構成し、再構成を重ねながら子どもの主体性を育む。
- ・乳児期からジャングリングを活用し、運動遊びを通した体力づくりをする。
- ・異年齢交流（遠足、散歩、お店屋さんごっこ、延長保育等）

(2) 特色保育・・・3・4・5歳児を対象に4つの特色保育の実施

- ・ゴーゴーチア
3歳児は発表会に向けてチアを楽しみ、4・5歳児は運動会、学園祭で披露する。
- ・音の玉手箱
音の楽しさ、美しさを十分味わい豊かな心を育て、発表会で披露する。
- ・レッツパソコン
4歳児はひらがな遊びや音遊びを通して、5歳児は簡単なプログラミングにも挑戦しながらICTを身近に感じる。
- ・キッズサッカー
大学の講師や滋賀県サッカー協会を招いてサッカーを楽しみ、体力の向上を目指す。

(3) 健康及び安全

- ・毎日の健康観察（機嫌・食欲・顔色等）と個々の疾病等に応じた健康状態の把握
- ・毎月の身体測定（4月・10月は四計測）と身体的虐待の早期発見に努める
- ・内科健診（4月・10月）・歯科検診（6月）・検尿・聴力、視力検査の実施
- ・フッ化物洗口の実施（5歳児…週2回）
- ・は・ハ・歯の教室の実施（東近江市派遣事業）年2回・・・3・4・5歳児
- ・命の安全教室の実施（5歳児）

(4) 食育の推進

- ・季節に応じた野菜の栽培（ジャガイモ・豆・サツマイモ・玉ねぎ他）と収穫した栽培物を使ったクッキング
- ・東近江市主催「食と健康教室」への参加
- ・保護者の給食試食会を通して家庭への食育の関心を高める
- ・東近江市食育推進事業を利用したもちつき

(5) 環境・衛生・安全管理

- ・「学校環境衛生基準」の内容を踏まえ、室内の温度や湿度の管理、換気の徹底
- ・園薬剤師による定期検査の実施（水質・調光・空気）
- ・害虫駆除（6月・12月）
- ・乳幼児が扱う用具や保育室の消毒等、常に清潔な環境を保つ。
- ・業者による園舎ワックスがけ（年1回、7月）
- ・次亜塩素水超音波噴霧器、空気清浄機を常設し、感染症対策を行う。
- ・月2回の安全点検は、園舎、遊具に加え、散歩先や大学グラウンド等、園児の行動を予測して行う。
- ・日々の保育で起きるヒヤリハットを職員間で共有し、事故防止に努める。
- ・保護者・職員による園庭の清掃作業（年4回）

(6) 災害への備え

- ・毎月の避難訓練に加え、不審者対応、通報訓練、消火訓練を行う。
- ・親子防災訓練と大学との合同避難訓練（年1回）を行う。
- ・災害の規模を想定し、規模に応じた避難の仕方を見直し、職員一人一人が適切な判断で避難できるようにする。
- ・大学との連携を強化し、園児を安全に避難させる協力体制を検討する。
- ・施設機能強化の補助金を利用し、防災頭巾や避難車等を購入し備える。
- ・BCPの策定

(7) 保護者支援・子育て支援

- ・保育参加や保育参観等を実施し、保護者が保育を見る機会を設けることで安心して通わせることができるようにする。また、子育てへの不安や悩みに寄り添い信頼関係を築く。
- ・未就園児の親子を対象とした「あっぷる広場」の開催（年6回）
- ・発達に課題のある園児への保護者支援を丁寧に行う。
- ・ドキュメンタリーをより充実させ、子どもの育ちを保護者と共有する。

(8) 保幼小連携

- ・布引小学校との交流
音楽会（6月）・秋祭りへの参加（11月）・布引小学校教員の保育体験（7.8月）
布引小学校の教員による出前授業（3月）
- ・校区研・管理職研で情報交流をし、同じ目標を掲げて長いスパンで子どもの育ちを支える。
- ・小学校へのスムーズな就学にむけて5歳児のアプローチプログラムを作成する。
- ・不登校未然防止会議への出席
- ・船岡地区3園の5歳児交流（こども園あっぷる・ゆいの杜こども園・あかねこども園）

(9) 地域交流

- ・びわこ学院大学との交流
ごみ0運動・七夕コンサート・学園祭参加・クリスマス会等
- ・実習生・ボランティア・職場体験の受入れ
- ・東近江市主催の交通安全活動や人権大会等への参加

(10) 職員の資質向上

- ・県や市の開催する研修への参加

- 発達支援研修・保護者対応研修・園内研究研修・新任研修・キャリアアップ研修等
- 園内研究主任を中心に、園内研修を実施する。
- 園児のもつ課題から育ってほしい力を育てるための研究主題を設定し、ビデオカンファレンス・フォトカンファレンス等を用いて、多くの職員が参加できるように工夫する。
- 人権研修を実施し、職員間や子どもの人権に十分に配慮した保育・職員の育成を行う。
- 毎月職員の標語を掲げ、保育と共に自己評価を行い振り返り反省をし、次に生かす。

(11) その他

- 早い時期から、次年度に向けての職員採用に取り組む。(大学での説明会等)
- 1号認定園児の定員を減少し2.3号園児の定員を増加する定員変更申請を行う。
- 3・4・5組保育室とプレイルームをタラフレックスの床に改修工事を行う。
- パワハラやモラハラ防止の研修に参加し、どの年代にも働きやすい職場をめざす。
- 職員の姿勢
 - 「明るい笑顔と優しい言葉がけ」をモットーに思いやりをもって日々の保育に努める。
 - 保育の心「あいうえお」愛情・意欲・美しい言葉・笑顔・思いやりの実践に努める。
 - 目の前の子どもの姿から、常に学び続け支え励まし合う職員集団を目指す。
 - 一人一人の子どもを受容的・肯定的に理解し、丁寧な保育を行う。
- 施設給付費の増額、東近江市補助金、清掃員の雇用、もちつき、備品購入等、補助金を最大限獲得する。
 - 東近江市補助金を活用し、清掃員やパートタイマーを雇用する。これにより職員の保育準備や書類作成の時間を確保する。

令和7年4月1日予定園児数

1. 園児数 64名(新入園児12名……保育園8名、幼稚園4名)

区部 年齢・学級名	2・3号認定			1号認定			合 計
	男	女	計	男	女	計	
	4月	4月	4月	4月	4月	4月	計
あっぷる1組(0歳児)	0	0	0				6
(1歳児)	6	0	6				
あっぷる2組(2歳児)	5	4	9				9
あっぷる3組(3歳児)	5	5	10	1	3	4	14
あっぷる4組(4歳児)	7	10	17	0	1	1	18
あっぷる5組(5歳児)	6	8	14	1	2	3	17
合計	29	27	56	2	6	8	64

途中入所予定…5月・8月・9月0歳児3名、8月2歳児1名入園予定

2. 職員数

- 常勤(園長、副園長、主幹保育教諭、保育教諭) : 12名
- 育児休暇中 : 1名
- 非常勤(保育教諭) : 4名
- 事務 : 2名

合計19名(内育休1名)

令和7年度＜年間主要行事計画＞

月	日 旬	園 行 事			日	健康安全な行事	日	地域に開かれたこども園の取り組み (子育て支援・小中高大連携含む)
		園 内	日	園 外				
4	7 7 10	新入園児保育開始 はじまりの会 あっぷる集会 幼児保育参観		大学構内、園周辺散策		内科検診 は・ハ・歯の教室		保育参加（毎月）
5	8 12～ 23	あっぷる集会 全員個別懇談		大学構内、園周辺散策		検尿 視力検査・聴力検査 交通安全教室	14 30	あっぷる広場① ゴミ0運動
6	3 3 25	あっぷる集会 親子防災訓練 プール開き		近隣公園散策	7	害虫駆除 歯科検診 食と健康教室	18	あっぷる広場②
7	7 18 22	七夕あっぷる集会 終業式 1号認定児 夏休み					16	あっぷる広場③
8	1	あっぷる集会	5 5	5組 大風会館見学 1号認定児 登園日	28 29	プール終了 プール掃除		
9	1 2 26	始業式 あっぷる集会 運動会		大学構内散歩				
10	1 9 22	あっぷる集会 電車遠足 乳児親子活動	9	電車遠足 いきものの森 近隣公園散歩		内科検診	15	あっぷる広場④
11	1 3 4	創立記念日 びわこ学院大学学園祭に参加 あっぷる集会	28	親子布引焼き体験（5歳児）			19	あっぷる広場⑤
12	1 3 24 23	あっぷる集会 もちつき大会 クリスマス会 終業式 希望個別懇談		大学構内散歩		は・ハ・歯の教室 害虫駆除		
1	8 9	始業式 あっぷる集会		布引グリーンスタジアム散策				
2	2 3 14	ししまい あっぷる集会 あっぷる発表会		大学構内散歩			2	ししまい (あっぷる広場⑥)
3	3 12 18 24	あっぷる集会 新入園児1日入園 お別れ会 卒園式 終業式	9	お別れ遠足			7 7	5組親子清掃 保護者役員会
		あっぷる集会で誕生日のお祝い ＜大学教員を講師に招いた教室＞ (パソコン・リトミック・チア・ サッカー)		毎朝の体操 マラソン・サーキット遊び ジャングラミング		避難訓練（毎月） 身体計測（毎月） 安全点検(月2回)		びわこ学院大学教育とのふれあい 学生ボランティアの受け入れ 近隣中・高等学校との交流 布引小学校との交流